

船坂 まちづくり



船坂自治会まちづくり部会

創刊号

2015年12月28日
発行



昭和49年頃の平木の風景 (船坂公会堂2階展示)

11月3日(祝・火)

第3回

船坂まちづくり会議 を開催しました!

創刊号
内容

- 01 まちづくり部会長 挨拶
- 02 まちづくり部会の設立と位置付け
- 03 これまでの取り組み
- 04 27年度まちづくり会議の内容
- 05 船坂ビジョンとまちづくり基本計画策定について
- 06 取り組み(アクションプラン)
- 07 まちづくりコンサルタント挨拶



平木地区 棚田



茅葺き屋根

船坂
まちづくり
ニュース
とは

船坂まちづくり会議の内容や、まちづくり部会の活動をお知らせいたします。



平木地区

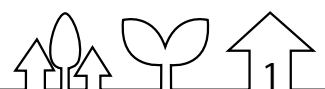
01 まちづくり部会長 挨拶

22年度の船坂小学校閉校を機に、その跡施設の活用検討や取り組みを進める中で、船坂全体でのまちづくりの必要性を感じるに至り、26年度の集落点検・まちづくり塾を経て、27年7月に「船坂自治会まちづくり部会」が発足し、私が部会長の重責を担うこととなりました。

近年、船坂地域においても人口減少や少子高齢化が進み、集落機能の維持、空き家の増加、農業の衰退などが懸念されています。まちづくり部会ではこれらの課題に、今後どのように対応して船坂を維持・活性化していくかをテーマに、一人でも多くの方々と一緒に考える場を作って参りたいと考えております。

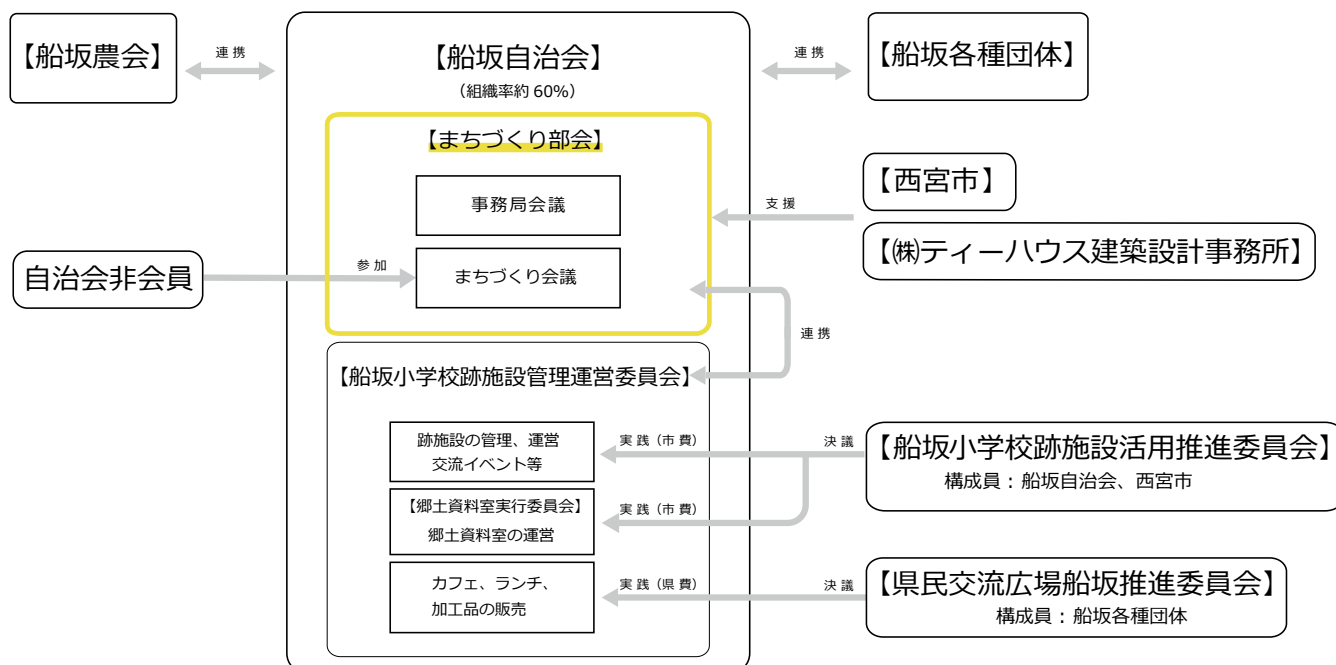
役員一同、皆様のご理解とご協力をいただきながら活動していく所存ですので、今後とも一層のご参加をよろしくお願い申し上げます。

まちづくり部会長 酒井 博司



02 まちづくり部会の設立と位置付け

この4月の自治会総会で部会の設置が決定し、6月の自治会役員会で設立が承認されました。まちづくり部会では、関連団体と連携しながら船坂ビジョンとまちづくり基本計画の策定及び身近な取り組みを進めていきます。



03 これまでの取り組み

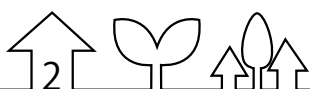
船坂のこれまでのまちづくりの取り組みについてご紹介します。

26年度：現状把握と船坂の未来を考える

- | | | |
|--------|-------------|---------------------------|
| 7~9月 | 集落点検 | ▶ 生活の現状と将来動向の確認 |
| 11月 1日 | 集落点検結果報告会 | ▶ 生活上の問題点を調査 |
| 1月12日 | 第1回船坂まちづくり塾 | ▶ 船坂の現状と将来予測の再確認、問題を皆で認識 |
| 2月21日 | 第2回船坂まちづくり塾 | ▶ 現状の地域資源、船坂の魅力、新移住者が語る船坂 |
| 3月21日 | 第3回船坂まちづくり塾 | ▶ まちづくりの取り組み意向確認 |

27年度：ビジョン作りと身近な取り組みの開始

- 6月 7日 第1回船坂まちづくり会議 (まちづくり部会準備会)
- 6月13日 船坂まちづくり部会発足
- 6月28日 第2回船坂まちづくり会議
- 11月 3日 第3回船坂まちづくり会議



04 27年度まちづくり会議の内容

27年度第1～3回のまちづくり会議の検討内容と会議で出た意見についておさらい。

第1回 まちづくり会議 平成27年6月7日 開催

- 検討内容**
- ① 部会の位置付けと役割確認
 - ② 部会長、幹事の選任
(酒井氏、中西氏、西口氏、岡本氏)
 - ③ キャッチフレーズの案を作成したが継続協議となった

住民意見

- ・まち全体の将来を見据え5年や10年かかる長期的な課題について考えていく
- ・幹事には女性、若者が含まれた方が良い
船坂で生まれ育った若者だとよりスムーズに進む
- ・他団体の役員ではなくやる気のある人を幹事に選任
- ・空き家が増えている → 活用し新規定住を促す

第2回 まちづくり会議 平成27年6月28日 開催

- 検討内容**
- ① まちづくりの目的が決定
→「船坂の維持」
 - ② 主な取り組み課題が次の通りに決定
→「定住促進」
→「農業の維持・活性化」
→「まちなみ・生活環境の改善」

住民意見



- ・若い世代に住んでもらう方策を進める
- ・人が出入りすることでまちを活性化
- ・空き家が増えている→活用し新規定住を促す
- ・たくさんの人が一気に移住してくる事が良いとは限らない



- ・貸し農園や農産物販売、体験農園などをやっていく
- ・獣害の解決→防護柵など事例研究
- ・農地の問題→制度や権利関係を整理



- ・船坂在住者の高齢化に対応(地域活動の後継者問題)
- ・移動困難者への対応(交通問題)
- ・駐車場が無い(来訪者用・農作業用)

第3回 まちづくり会議 平成27年11月3日 開催

- 検討内容**
- ① 各種取り組みについて右のとおりプロジェクト名が決定
 - ② キャッチフレーズの具体案は事務局で検討
 - ③ ビジョン案を事務局で検討及び作成

住民意見



- ・新規移住者へ地域のルールを伝えるべき



- ・市民農園で借りた農地は自分だけで管理しきれないが、家の菜園では小さく物足りない
- ・都会に住みながら農業に関わりたいママは多い
- ・駐車場が整備されていない為、外からの農地の借主は来にくい
- ・畑の土手やあぜ道などのルールを共有すると、景観も良くなるのでは



- ・集落模型はこれからどう活用するか検討すべき



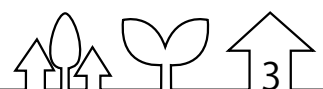
- ・船坂からのアクセス等、広域マップがあると良い

その他意見

- ・キャッチフレーズは「自然」や「グルメ」等まちの方向性が見える形で考える
- ・バスの時刻が変わって不便になった
- ・公共交通機関をテーマにしてほしい



第3回 船坂まちづくり会議の様子



05 船坂ビジョンとまちづくり基本計画策定について

まちづくり部会では、船坂が目指すべき将来像を位置付けた「船坂ビジョン」と、ビジョン実現のためのコンセプトや課題を示した「まちづくり基本計画」の策定に取り組みます。

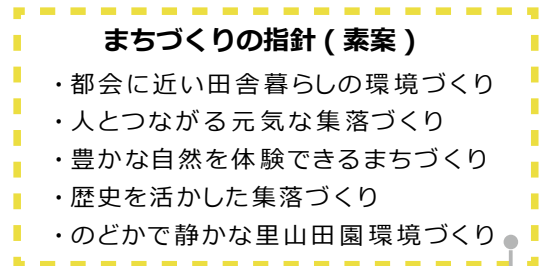
船坂ビジョン … 船坂のまちづくりに関する各々の活動が共通して目指すべき将来像を示したものの。



船坂が目指すべき将来像を表すことば



船坂が船坂であり続ける為のビジョンの根拠となることば



ビジョンの広がりをも示すことば

次回まちづくり会議で決定!

まちづくり基本計画 … 「船坂ビジョン」を実現していく為のコンセプト及び「まちづくりの指針」が示す広がりに向けて取り組み課題を抽出し、位置付けていくもの。

主な課題

6月28日の第2回まちづくり会議で、皆様から頂いた意見をもとに船坂ビジョンを実現するための取り組み課題を以下の3つにまとめました。



定住促進

空き家・空き地活用等



農業の維持 活性化

体験農園・農産品販売等



まちなみ 生活環境の改善

交通問題・駐車場問題等

取り組み(アクションプラン)



空き家・空き地
プロジェクト



農業元気
プロジェクト



集落模型
プロジェクト



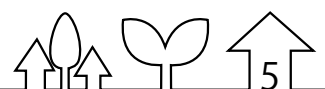
ふなさかMAP
プロジェクト



06 取り組み (アクションプラン)

まちづくり部会では、3つの課題からすぐに着手可能な4つの取り組み(アクションプラン)を当面進めて行こうと考えています。

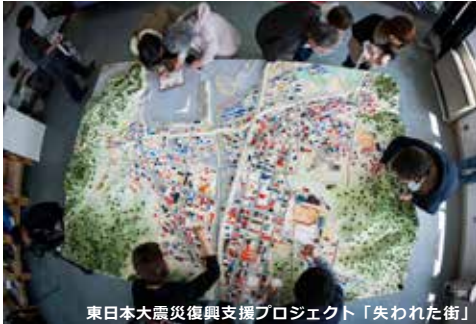
取り組み (アクションプラン)	空き家・空き地 プロジェクト	農業元気 プロジェクト	集落模型 プロジェクト	ふなさかMAP プロジェクト
目的	空き家・空き地 活用	農業の 振興	まちの情報共有	まちの魅力を見える化
取り組み課題	定住促進	農業の維持 活性化	まちなみ 生活環境の改善	まちなみ 生活環境の改善
取り組みの 目的	地区内の空き家・空き地を新しく移り住む人達のための住宅などへ活用することを検討します。	船坂の美しい農業景観の再生や身近な農業の取り組み等を通じた活性化について検討します。	まちの記憶・魅力・課題を小学校跡施設の地形模型とともに共有し、ビジョン作りや各種取り組み検討に活用します。	船坂の現状や課題、魅力や資源、将来を描いた姿をそれぞれ地図にし、見える化し、ビジョン作りや船坂の情報発信に活用します。
現状	【11月14日】 隣保長会議で、空き家・ 空き地の予備調査を依頼	・平木地区の専業農家、 耕作放棄地の情報収集 ・船坂産品(蕎麦等) について情報収集	- 検討中 -	・今年度のMAP作成に 向けて情報収集・整理
今年度	・予備調査の情報整理 ・現地調査の詳細検討	・農地のインタビュー・ 現地調査の詳細検討	・模型活用法の検討	・MAPの作成方法検討 ・課題MAP・魅力MAP 作成
来年度	・活用検討 ・持ち主意向調査 を進める	・農地の現状把握 ・耕作放棄地の台帳 作成予定	- 検討中 -	・未来MAP作成



07 まちづくりコンサルタント 挨拶

2015年10月より市からまちづくりコンサルタントとして派遣されることになりました。
株式会社ティーハウス建築設計事務所です。

株式会社ティーハウス建築設計事務所



東日本大震災復興支援プロジェクト「失われた街」

槻橋 修の経歴

- 1968 富山県高岡市生まれ
- 1991 京都大学工学部建築学科卒業
- 1998 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程単位取得後退学
- 2002 (株)ティーハウス建築設計事務所を設立
- 2003 東北工業大学工学部建築学科講師
- 2009- 神戸大学大学院工学研究科准教授 建築都市デザイン



槻橋 修
Osamu Tsukihashi

はじめまして。2009年に仙台から神戸に移り7年になりました。震災後は東北の支援に注力しておりましたが、そこで鍛えたまちづくりノウハウで船坂の皆さんとのまちづくりに取り組んで参りたいと思います。



岩田 悠介
Yusuke Iwata

船坂の皆さんと一緒に活発な意見交換ができたと思っています。天ぷら蕎麦が好物の30歳です。船坂でできることを探しながらまちづくりに取り組んで参りたいと思います。力仕事もお任せください！



井上 小矢香
Sayaka Inoue

美味しいもの大好き！おしゃべり大好き！皆さんとたくさんお話しして船坂のまちづくりと一緒に盛り上げていきたいです。若いパワーで一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

求ム!



第4回

まちづくり会議

2016年2月開催!

船坂まちづくり部会 事務局メンバー募集!

まずは事務局会議に参加してみませんか?

- * 船坂で農業をしている方
- * 船坂産品(蕎麦等)による活性化に興味のある方
- * Uターン・新規定住の取り組みに興味のある方
- * 船坂の風景やまちなみを良くしたい方

事務局メンバー

部会長 酒井 博司
 中西 学
 西口 礼子
 岡本 佑規

私たちと一緒に
船坂のまちづくりを
考えませんか?

検討内容

- ① 各種取り組みの進捗報告と今後の進め方を意見交換
 - ・空き家・空き地プロジェクト
 - ・農業元気プロジェクト
 - ・集落模型プロジェクト
 - ・ふなさかMAPプロジェクト
- ② キャッチフレーズの検討・決定
- ③ 船坂ビジョン・基本計画素案の意見交換

船坂
まちづくり
ニュース

制作・発行
協力
お問合わせ

船坂まちづくりニュース 創刊号
2015年12月28日発行

船坂自治会まちづくり部会事務局
株式会社ティーハウス建築設計事務所
西宮市 景観まちづくり課
船坂まちづくり部会 部会長 酒井
078-904-2782

